

岡 教 施 第 2 5 9 号
平成 2 6 年 7 月 1 0 日

岡山市監査委員 様

岡山市教育委員会
委員長 塩 田 澄 子

随時監査（工事監査）の指摘事項の改善措置状況について（通知）

平成 2 5 年 1 1, 1 2 月実施随時監査（工事監査）における指摘事項について、別紙のとおり措置を講じたので、地方自治法第 1 9 9 条第 1 2 項の規定により通知します。

注意事項

- 1 通知方法は、eメールでお願いします。
- 2 改善措置状況の通知は、地方自治法第 1 9 9 条第 1 2 項の規定により公表されます。
- 3 委員会は、委員長（又は会長）でお願いします。

随時監査（工事監査）の指摘事項の改善措置状況（平成25年11月、12月実施分）

学校施設課

指摘事項

1 書類審査における所見

- (1) 施工計画に係る書類について、出来形管理においては自社規格値の欄が空欄となっているもの、道路幅員の規格値が示されていないものが認められました。それぞれについて表示するよう業者を指導してください。
- (2) 擁壁の基礎部の地耐力試験はコーンペネトロメーター試験により実施されていましたが、平板載荷試験による確認が望ましく、今後同種の地耐力試験においては方法に留意してください。

2 実地調査における所見

- (1) 仕上がったコンクリート構造物の出来栄も良く、施工管理が良好に行われていると評価できるものでした。
なお、本工事区間が隣接する工事の進入部分と交叉するため、今後とも工事車両、通行車両の安全な誘導に努めてください。
- (2) 終点側の既設道路における立入防止処理は一部が標識ロープ（トラロープ）設置により行われていました。
鋼製バリケード等による立入防護柵を設置することとしてください。
- (3) 実地調査時の進捗率は30%で当初計画を少し下回っています。
工期内完工に向けて工程管理を徹底してください。

改善および措置状況

- 1 (1) 施工計画書の自社規格値を表記させました。
(2) 次年度発注工事より地耐力試験の方法を検討します。
- 2 (1) 通行車両の安全な誘導を引き続き行いました。
(2) 立入防止処理を鋼製バリケードに変更させました。
(3) 事前調書の提出時期には工程は当初の予定よりも多少下回っておりましたが、実地調査時には工程は当初の予定よりも進んでおりました。それ以降、良好な工程管理を行い工期内完工しました。